

史学委員会歴史資料の保存・管理と公開に関する分科会
(第25期・第9回)
議事要旨

日 時：令和5年2月24日（金）10：00～12：00

会 場：オンライン開催

出席者：石居人也、飯島渉、大友一雄、大橋幸泰、奥村弘、長志珠絵、倉員正江、栗田禎子、久留島典子、佐野正博、高埜利彦、芳賀満、若尾政希
(以上、13名)

<議題>

(1) 前回議事要旨の確認

前回議事要旨を確認した。

(2) 提言案「新型コロナウイルス感染症のパンデミックをめぐる資料・記録、記憶の保全と継承に向けて」（仮称）のブラッシュアップのための意見交換

「コロナ関係文書の保全をめぐる」

提言案「新型コロナウイルス感染症のパンデミックをめぐる資料・記録、記憶の保全と継承に向けて」（仮称）のブラッシュアップのための意見交換のために、参考人として、吉田真晃氏（内閣府大臣官房公文書管理課長）、菅沼大喜氏（内閣府大臣官房公文書管理課課長補佐）、小宮山敏和氏（独立行政法人国立公文書館統括公文書専門官室（評価選別担当）上席公文書専門官）を招聘し、「コロナ関係文書の保全をめぐる」意見交換を行った。

(3) その他

- ・新たな国立公文書館の展示をめぐる、内閣府大臣官房公文書管理課、国立公文書館の関係者と意見交換を行った。